2024年度 市立函館高等学校 シラバス

教 科	料 目	単位数	年次・	コース	7	教料担1	<del>I</del>	
地理歴史	地理探究発展	2	3 年	<b></b>	内山	直希・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	令木 司	
選択するときの条件	2年次で地理総合を履修し	ン、3年次地	理探究と同時	寺履修します	- 0			
使用教科書	帝国書院「新詳地理探》 二宮書店「詳解現代地図 🖠		使用副教材	とうほう「	新編フォトグ	ラフィア地理図	门説」	
J.	科目の目標				道徳教育	<b></b> のねらい		
世界と日本が抱える諸 ことを目標とします。	まえ、最新の世界情勢や研究成界 課題の解決に向けて、主体的に対 演習や発表・プレゼンなどを通し ストなどに対応できる力を養いす	きえ、行動でき レて、思考力な	る人間になる どの能力を高	主体的に追究 諸地域の多様 の自覚を深め	、解決しよう な文化を尊重 る。	野にそこでみら とする態度を着 することの大切	をい、世界の	
		Ī		育てたい6つの2	り(資質・能力)			
		1	2	3	4	5	6	
学習活動内容		主体的 学習力	基礎力	思考 · 分析力	発信・ 表現力	自己認知 ·協働力	計画 実行力	
第1部 現代世界の系統	統地理的考察							
1 第1章 自然環境(P6~	79)	0	0	0	0	0		
2 <b>第2章 資源と産業(P80</b>	0~145)	0	0	0	©	0		
3 第3章 交通・通信と観	光、貿易(P146~165)	0	0	0	0	0		
4 第4章 人口、村落·都i	市(P166~197)	0	0	0	0	0		
5 第5章 生活文化、民族	€·宗教(P198~220)	0	0	0	0	0		
第2部 現代世界の地	誌的考察							
6 第1章 現代世界の地域	或区分(P222~225)	0	0	0	0	0		
7 第2章 現代世界の諸均		0	0	0	0	0		
第3部 現代世界におり	 ナるこれからの日本の国土像							
8 第1章 持続可能な国力	 上像の探究	0	0	0	0	0		
9 グループワーク		0			©	©		
10 課題提出		0			0	©	0	
			©	0			©	
	知識・技能		L 思考 判断	<u> </u> f 表現		 主体的に学ぶ!		
この世界で起きていることを明らかにして めに、地理に関わる基本的な事項を理 とともに、地図や諸資料などを的確に使 できる。		理解する 所、人間 使うことが 域などん	界で起きていること 引と自然との関わり	を、位置や分布、 、空間的な関わり ケ・多角的に考え、	<ul><li>、地 題を主体的</li><li>ま ち、世界の記</li></ul>		とこでみられる課 うとする態度をも 化を尊重すること	
	次の3観点において、各資料を評価し、A・B・Cの3段階で評価す	<sup>十</sup> る。						
A:目標に対する到達度が7(		<b>~100%</b> B:目標に対する到達 授業における取組				標に対する到達度が0%~44%		
評価の方法	数科・科目における各観点 知識・技能		)ける取組 )	定期考査など ◎		ノートやレポートなどの課題		
	思考・判断・表現		<u>)</u> 9		) )			
	主体的に学ぶ態度		<u> </u>		)			
	<del></del>	•		•				

## 地理総合 授業計画

	授業計画								
	月 (時数)	単元・考査等(配当時数	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省			
	4	第1部 現代世界の系統地理的 第1章 自然環境	①地形, 気候, 生態糸などに関わる諸事象をもとに, それ	I I/I					
		第1早   日   日   日   日   日   日   日   日   日	らの事象の空間的な規則性,傾向性や,地球環境問題の現 状や要因,解決に向けた取り組みなどについて理解するこ	2節 気候 3節 日本の自然環境					
		2節 気候	と。 ②地形,気候,生態系などに関わる諸事象について,場所	4節 地球環境問題					
	5		の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目し	第2章資源と産業 1節 農林水産業					
	Э	3節 日本の自然環境	て,主題を設定し,それらの事象の空間的な規則性,傾向 性や,関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多	2節 食料問題					
<del>4/,</del>		4節 地球環境問題 第2章 資源と産業	角的に考察し、表現すること。 ③自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで	3節 エネルキ゛ー・鉱産資源					
前		第2早   買原と座来   1節 農林水産業	みられる課題を主体的に追究しようとすること。						
		2節 食料問題	第2章 ①資源・エネルギーや農業,工業などに関わる諸事象をも	14時間					
		3節 エネルギー・鉱産資源	とに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・ エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組	144寸 日] 					
	6	4節 資源・エネルギー問題	みなどについて理解すること。						
	О		②資源・エネルギーや農業,工業などに関わる諸事象について,場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して,主題						
-11-11		前期中間考査(1)	を設定し それらの事象の空間的な相別性 傾向性や 関	5 節 丁業					
期		5節 工業	連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。	り即 男3伙座業					
	-	6節 第3次産業	③資源,産業について,よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。	第3章交通・通信と観光、貿易 1節 交通・通信					
	7	第3章 交通・通信と観光、貿	第3章	2節 観光					
		1節 交通・通信	①交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸, 観光など に関わる諸事象をもとに, それらの事象の空間的な規則	3節 貿易と経済圏	1				
		2節 観光	性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要	第4章人口、村落と都市 1節 人口	1				
		3節 貿易と経済圏	因,解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 ②交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸,観光など	2節 人口問題					
	8	第4章 人口、村落・都市	に関わる諸事象について,場所の特徴や場所の結びつきな どに着目して,主題を設定し,それらの事象の空間的な規						
		1節 人口	則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを	第5章生活文化、民族・宗教					
		2節 人口問題	多面的・多角的に考察し、表現すること。 ③交通・通信、観光について、よりよい社会の実現を視野	1節 衣食住 2節 民族・宗教と民族問題					
		3節 村落と都市	にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。 第4章	3節 国家の領域と領土問題					
	9	4節 都市・居住問題	①人口,都市・村落などに関わる諸事象をもとに,それら						
		前期期末考査(1)	の事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問 題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解						
		第5章 生活文化、民族・宗教	すること。						
		1節 衣食住	②人口,都市・村落などに関わる諸事象について,場所の 特徴や場所の結びつきなどに着目して,主題を設定し,そ						
		2節 民族・宗教と民族問題	れらの事象の空間的な規則性, 傾向性や, 関連する地球的 課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し, 表現す	000+88					
		3節 国家の領域と領土問題	<b>る</b> こと。	20時間					
	10	第2部 現代世界の地誌的考察	にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。						
		第1章 現代世界の地域区分	第5章 ①生活文化,民族・宗教などに関わる諸事象をもとに,そ	第2部					
		第2章 現代世界の諸地域	■れらの事象の空間的な規則性、傾向性や、民族、領土問題	<b>第1早先11世界の地域区万</b>					
		1節 中国	の現状や要因,解決に向けた取り組みなどについて理解すること。	1節 中国					
		2節 韓国	②生活文化,民族・宗教などに関わる諸事象について,場 所の特徴や場所の結びつきなどに着目して,主題を設定						
	11	3節 ASEAN諸国	し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する	3節 ASEAN諸国 4節 インド					
181		4節 インド	地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し, 表現すること。	5節 西アジアと中央アジア					
後		5節 西アジアと中央アジア	③生活文化,民族・宗教について,よりよい社会の実現を 視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとするこ	6 節 E U 諸国					
		6節 EU諸国	と。						
		<b>後期中間考査(1)</b> 7節 ロシア	第2部 第1章・第2章 ①いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに,		1				
	10		諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解すること。	16時間					
	12	8節 アメリカ合衆国	いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、地	10时間					
바ㅁ		9節 ラテンアメリカ	域の結びつき、構造や変容などを地誌的に考察する方法な どについて理解すること。		1				
期		10節 オーストラリアとニュージーラント	②現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変		1				
		第3部 現代世界におけるこれ	からの   容などに着目して,主題を設定し,地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し,表現すること。	7節 ロシア	1				
	1	日本の国土像	③現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。	7   10					
		第1章 持続可能な国土像の探り	第3部 第1章	9節 ラテンアメリカ					
		1節 将来の国土の在り方	①現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来	10節 オーストラリアと   ニュージーランド					
		2節   持続可能な日本の国土像	の採究 の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する 手法などについて理解すること。	第3部	1				
			②現代世界におけるこれからの日本の国土像について、地	第1章持続可能な国土像の研究 1節 将来の国土の在り方					
			域の結びつき,構造や変容,持続可能な社会づくりなどに 着目して,主題を設定し,我が国が抱える地理的な諸課題	2節 持続可能な日本の国土像	1				
			の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角	の探究	1				
			的に探究し、表現すること。 ③持続可能な国土像の探究について、よりよい社会の実現						
			を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとする		1				
			<u>ت</u> کی	_1	1				
				10時間	1				